

2016年 3月7日

「手洗いサイネージ」で食品衛生推進 —お手本を見ながら正しい手洗いで食中毒予防—

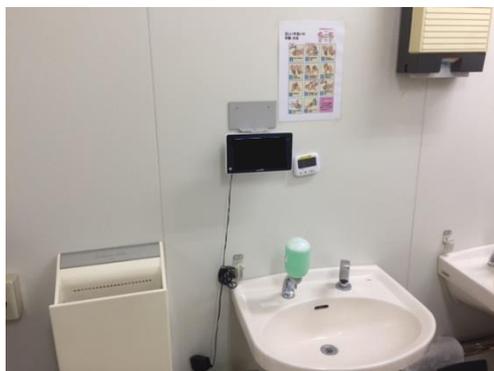
流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都港区、代表取締役社長:寒河江清人)は、食品工場へ「手洗いサイネージ」をご提供致しました。

◆ 映像を見ながら正しい手洗いを促進

店舗店頭での販促ツールとして、商品前で映像・音声で商品訴求できる小型デジタルサイネージ(電子 POP)を多くのメーカー様・流通様にご活用頂いております。今回、衛生環境に厳しい食品工場へ食中毒予防として人感センサーを搭載した「impactTV 7UZ」を導入致しました。

人感センサーを搭載した「impactTV 7UZ」を手洗い場に設置し、人が近付くとセンサーが反応・正しい手洗い手順を紹介したお手本動画を再生します。お手本を見ながら手洗いをする事で、正しい手洗いを促進し、食中毒の予防効果として期待できます。

通常時



人が近付くとセンサーに反応し、動画が再生されます。



◆ 映像制作:お手本動画「正しい手洗い手順」概要

impactTV ではデジタルサイネージだけでなく、映像制作も承っております。今回の動画「正しい手洗い手順」は、弊社で制作致しました。1分間の映像で、手洗いのポイントをまとめた映像になっており、食中毒予防として効果的とのお言葉を頂きました。



◆ impactTV とは

創業 31 周年を迎える株式会社 impactTV(インパクトティービー)は、1996 年に店頭販促ツールとして電子 POP 「impactTV」をリリース。これまで 3,000 社以上に導入しており、販売・レンタルとも業界シェア No.1 を誇るパイオニアです。

極小・軽量の 3 型から、定番の 7 型、エンドや催事向けの 19 型、さらに大型のモニタ取付型のメディアプレイヤーまで、幅広いラインナップをご提供しており、設計・製造物としての安全性はもちろん、品質的にも故障率が 0.2%以下と低く、導入企業様・設置店舗様に安心してご利用いただいております。

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社 名 : 株式会社 impactTV(株式会社メディアフラッグ 100%子会社)
事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供
(企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)
設 立 : 1986 年 7 月
資 本 金 : 359 百万円(2015 年 12 月末現在)
代 表 者 : 代表取締役社長 寒河江清人
本社所在地 : 東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F
従業員数 : 30 名(2016 年 1 月現在)
Web URL : <http://www.impacttv.co.jp/>

■本サービス導入に関するお問い合わせ■

株式会社 impactTV 経営管理部

TEL:03-5549-4030 / FAX:03-5549-4122 / E-mail:pr@impacttv.co.jp